

## 第 85 回新型コロナウイルスに関わる対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 5 年 1 月 12 日(木) 午後 4 時 30 分～午後 4 時 50 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

### 3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、  
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、  
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長  
(事務局)

健康こども部、総務部

### 4 議題

(1) 直近 3 週間の学校等の感染者状況について

(2) 新型コロナウイルス感染者及びインフルエンザ感染者状況について

(3) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について
- ・年末年始における発熱診療の状況について
- ・搬送困難者の待機場所設置について
- ・学校における感染対策ガイドライン変更について
- ・抗原検査キット使用状況について

### 5 議題の概要

(1) 直近 3 週間の学校等の感染者状況について情報を共有した。

(2) 新型コロナウイルス感染者及びインフルエンザ感染者状況について情報を共有した。

(3) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について共有した。
- ・年末年始における発熱診療の状況について共有した。
- ・搬送困難者の待機場所設置について共有した。
- ・年末年始発熱外来診療体制について共有した。
- ・学校における感染対策ガイドライン変更について共有した。
- ・抗原検査キット使用状況について共有した。

## 6 会議経過

### (1) 直近3週間の学校等の感染者状況について

本部員：12月22日から1月11日の直近3週間の感染状況について、保育園・幼稚園等、小学校及び中学校の合計は12月22日から28日で143人、12月29日から1月4日で76人、1月5日から11日で60人、合計279人である。また、市内の高齢者施設及び医療機関でクラスターが発生している。

### (2) 新型コロナウイルス感染者及びインフルエンザ感染者状況について

本部員：新型コロナウイルス感染症については、ピーク時と思われる年末年始と比較すると感染の拡大が若干落ち着いている傾向にある。一方で、インフルエンザについては、特に年始において感染者数が著しく増加している。

本部長：学級閉鎖を実施している学校はあるか。

本部員：本日時点で学級閉鎖を実施している学校はない。

### (3) その他

#### ・新型コロナワクチンの接種状況について

本部員：資料のとおりである。昨年末の接種状況と比較して、予約数等の大きな伸びはない。また、令和4年秋以降開始接種については、昨年末から予約数が2,500人の増加となっており、1月中についても概ね同様の予約数の増加が見込まれる。

#### ・年末年始における発熱診療の状況について

本部員：12月30日から1月3日にかけて、浦安市急病診療所において、予約制で発熱患者の診療を行い、49名の検査を実施した。また、市内の一部医療機関においても年末年始の発熱診療を実施しており、各医療機関から実績報告を受けている。

- ・搬送困難者の待機場所設置について

本部長：新型コロナウイルス感染症関連の出動件数の増加に伴い、1月11日より待機場所として消防本部前にテントを設置している。今後、市内の感染状況を見ながら運営の継続について検討していく。

- ・学校における感染対策ガイドライン変更について

本部長：千葉県より12月22日付で学校における感染対策ガイドラインの改定が示された。主な変更点としては、黙食について、感染症流行前の状態に戻していくというものである。市としては、千葉県のガイドラインに則って換気を徹底するとともに、身体的距離をおおむね1m以上確保した上で会話を行うことを可とする方針とした。

本部長：換気を目安として二酸化炭素濃度計が必要であることから、各教室に設置できるよう必要数を早急に調査し手配すること。また、保育園、幼稚園・認定こども園についても検討すること。

- ・抗原検査キット使用状況について

本部長：市内小・中学校での使用数が最も増加している。

## 7 決定事項

- ・新型コロナウイルス感染症については、インフルエンザの感染者数の増加傾向等も踏まえ、引き続き十分な警戒態勢をとること。
- ・消防本部においては、搬送困難者の待機場所について、感染状況等を考慮し、運営の継続について検討すること。
- ・学校における感染対策については、換気を目安として二酸化炭素濃度計が必要であることから、各教室に設置できるよう必要数を早急に調査し手配すること。また、保育園、幼稚園・認定こども園についても検討すること。